

会 議 録

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	環境下水道課
会議名 (審議会等名)	令和7年度 第1回嬉野市脱炭素推進協議会		
開催日時	令和8年3月24日(火) 10:00~11:30		
開催場所	嬉野庁舎 3-1会議室		
傍聴の可否	(可)・不可・一部不可	傍聴者数	0人
傍聴不可・一部不可 の場合はその理由			
出席者	委員	田島委員、内野氏(松本委員代理)、八谷委員、山口委員、北川委員、辻委員、宮崎委員、早瀬委員、馬場委員、馬場委員、松尾委員	
	事務局	環境下水道課長、同課副課長、同課主査	
	その他		
会議の議題	別紙のとおり		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・次第、委員名簿 ・令和7年度の脱炭素の関連取組みについて ・次年度以降の重点対策について ・佐賀県の取組紹介 		
審議等の内容	別紙のとおり		

審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	環境下水道課
議 題	1. 令和7年度の脱炭素関連の取組みについて		
内 容		<p>会長 挨拶</p> <p>それでは、次第に沿って進めていきます。次第(1)令和7年度の脱炭素関連の取組みについて事務局から説明をお願いします。</p> <p>—資料に沿って説明—</p>	
	事務局	令和7年度の脱炭素関連の取組について説明	
	委員	区域施策編において、太陽光発電導入件数について記載がある。現在、売電単価が下がりつつある状況において、太陽光発電設備導入を推進していく方策等あれば伺いたい。	
	事務局	売電金額が下がりつつある現状ではあるが、国の方針としては売電ではなく、蓄電池をセットで導入することによる自家消費や災害時の非常用電力として活用する方向へ考え方が変わってきている状況。来年度から実施予定の補助事業についても、太陽光発電設備と蓄電池をセットで導入される場合の補助となっている。	
	委員	産業部門において、令和8年度に実施予定の中小事業者向け省エネルギー診断の実施について年間の申請予定件数など内容を伺いたい。	
	事務局	年間約10件程度を見込んでいる。	
	委員	令和8年度に実施する太陽光発電設備の導入補助について、広報等はどのように考えているのか、また補助率等について伺いたい。	
	事務局	広報等については、4月以降、市HP等で周知予定。嬉野市の申請件数としては年間6件、5年間実施予定であるため、累計30件を見込んでいる。補助を実施するうえで、割り当てを超える申請がある可能性もあるため、今後の申請件数も見ながら県とも協議して、可能な限り申請件数を増やせるよう検討していきたい。	

審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	環境下水道課
議 題	2、次年度以降の重点対策について		
内 容	会長	(2)次年度以降の重点対策について事務局から説明をお願いします。	
	事務局	次年度以降の重点対策について説明	
	会長	事務局から説明がありました件について、何か委員からありますか。	
	委員	この協議会の開催頻度はどの程度か。	
	事務局	基本的には年1回を考えているが、事業などを行うにあたって委員の皆様からのご意見等も伺いながらとなれば、年数回の開催も考えられる。	
	委員	事務事業編の中には LED 化の推進という項目があるが、区域施策編の中には LED 化の推進といった項目は入っていないのか。	
	事務局	区域施策編の中には LED 化の推進といった項目はないが、省エネルギー機器の普及といった目標を定めていることや 2027 年の蛍光管製造中止といった点からも検討する必要はあるかと考えている。	
	委員	2027 年の蛍光管製造中止というものは、全国的な問題でもあると思われるので、本協議会だけで協議するというのではなく、例えば各市町の意見を県で取りまとめて国へ要望書を出すなど考えていくべきことではないかと思います。	
	委員	国が進めていくべきことではあるかと思いますが、市としても独自で補助を行う必要もあるのではと感じた。	
	委員	現在の公用車の EV 化率はどの程度か。	
事務局	現時点で、135 台の公用車があり、電気自動車が1台、ハイブリッド車が1台、PHEV が2台となっている。		

	委員	森林Jクレジットについて、もう少し具体的にご説明をいただきたい。
	委員	森林Jクレジットについての説明

審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	環境下水道課
議 題	3、その他		
内 容	会長	(3)その他について、事務局及び委員から意見等ありますか。	
	事務局及び委員	特になし。(議題終了)	